

4月29日：VN指数は上昇、外国人投資家は連休前に利益確定売り

連休前の取引はまちまち。ホーチミン市場で買いが入った一方でハノイ市場では売りが目立った。外国人投資家による利益確定売りがあった一方で、VN指数は銀行株の上昇を追い風に続伸した。

VN指数は0.8%（9.84ポイント）高の1,239.39ポイントで取引を終えた。

騰落別では220銘柄が上昇、167銘柄が下落した。53銘柄は変わらずだった。

出来高は前日よりも増加し、売買高は約6億4,720万株で、売買代金は19兆3,000億ドンだった。

大型株、主に銀行株は同指数の上昇をけん引。大型株上位30銘柄で構成されるVN30指数は1.41%高の1,312.28ポイントとなった。

同指数組入銘柄のうち20銘柄が買われ、10銘柄が売られた。

「銀行セクターの上昇はマーケット回復のけん引役となった」（MB証券の投資家向けのデイリーレポート）

「引き続き多くの資金が流れ込み、VN指数の回復を後押しするだけでなく、今週初めに利益確定売りをした投資家心理を改善させる」（同証券会社）

「テクニカル面では、マーケットは短期的な底値を固めている。上値は1300ポイントの抵抗線で株価は変動するだろう」（同証券会社）

「しかし内外に現在楽観的な兆しがあるため上昇トレンドはなお継続し、株価変動は大きな心配事ではないと予想する」（同証券会社）

大手銀行株の多くはよく買われた。VPバンク（VPB）は6.36%高と上昇率トップだった。ベトコムバンク（VCB）、ヴィエティンバンク（CTG）、テクコムバンク（TCB）、HDバンク（HDB）、アジアコマーシャル銀行（ACB）も1%を超える上昇だった。

素材、不動産、建設、公益といった他の銘柄も大きく買われた。そのうちホアファットグループ (HPG) +3.75%、ノバランド不動産投資グループ (NVL) +2.66%、ペトロベトナムガス (GAS) +1.95%と上昇した。

その反面、ビンホームズ (VHM) は 1.59%安と最も売られた。他にはサイゴンビール・アルコール飲料 (SAB)、ビンググループ (VIC)、マサングループ (MSN) が売られた。

その一方でハノイ市場では大型株の上昇にもかかわらず HNX 指数は 0.11%安の 281.75 ポイントだった。HNX30 指数は 0.17%安の 419.19 ポイントだった。売買高は 1 億 2,140 万株以上、売買代金は約 2 兆 4,000 億ドンだった。

利益確定売りとなった外国人投資家は 3,784 億 9,000 万ドンを売り越した。そのうちホーチミン市場では 4,108 億 2,000 万ドンが売り越しとなったが、一方でハノイ市場では 161 億 3,000 万ドンが、UPCOM 市場で 159 億ドンが買い越しとなった。

ベトナム市場は金曜日 (4/30)、月曜日 (5/3) は祝日のため休場。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。